

市では毎年、前年度の決算を公表しています。また、上期、下期の財政事情の公表を6月と12月に行っており、今回あわせてお知らせします。皆さんの税金や国、県からくるお金がどのように使われているか、下田市の家計簿とよべるものです。

# 下田市の家計簿はどうなっているの？

人口と世帯数	人	口	26,197人 (男 12,599人 女 13,598人)
	世帯	数	11,513世帯
財産	土地	建物	3,886,737㎡
	有価証券	出資による権利	87,646㎡ 200万円
	基金		7億9,185万円
			3億5,424万円

【平成19年3月31日現在】

## 市税の負担状況

1人当たり 3万8,081円  
1世帯当たり 8万6,651円

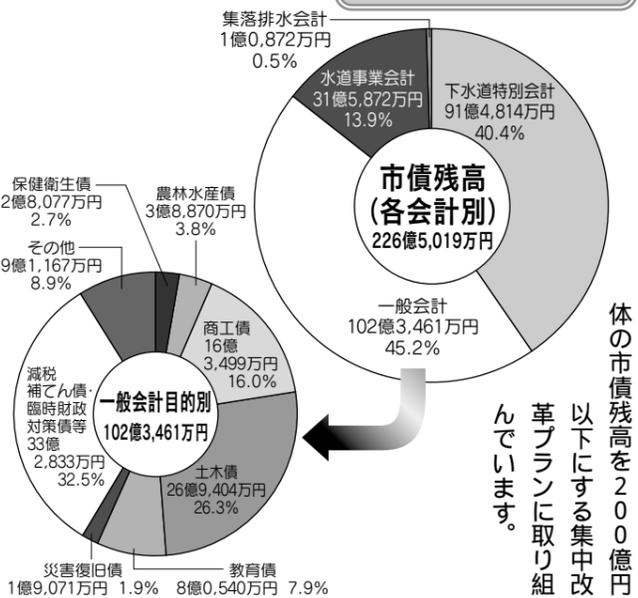
### 市民税

1人当たり 5万9,115円  
1世帯当たり 13万4,513円

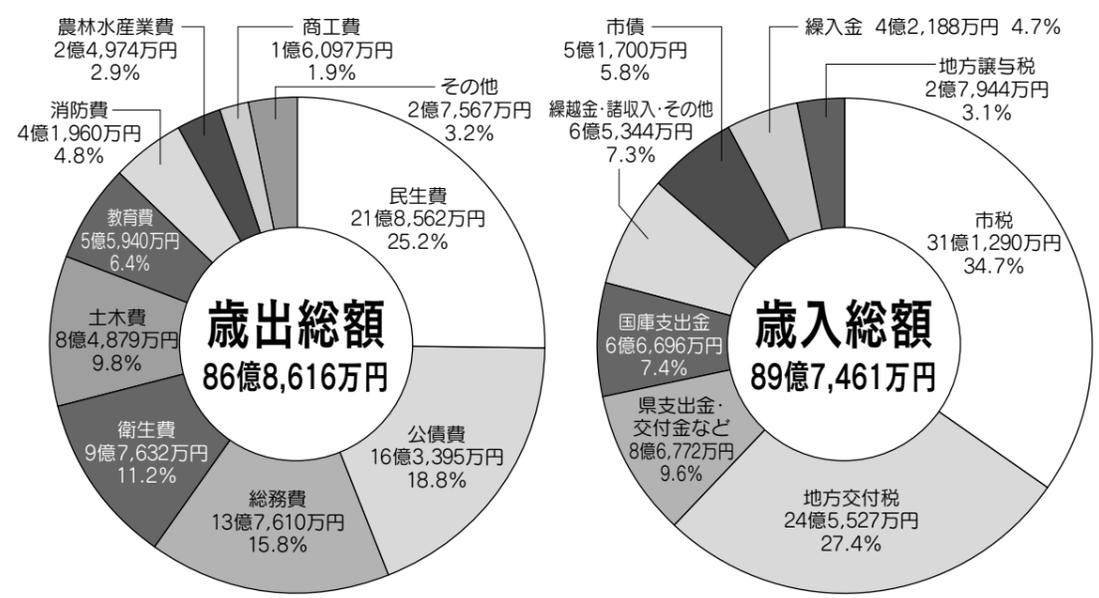
### 固定資産税

市税全体では  
1人当たり 11万8,827円  
1世帯当たり 27万0,381円

## 市債の状況



## 一般会計



# 平成18年度決算の状況

## 特別会計及び事業会計

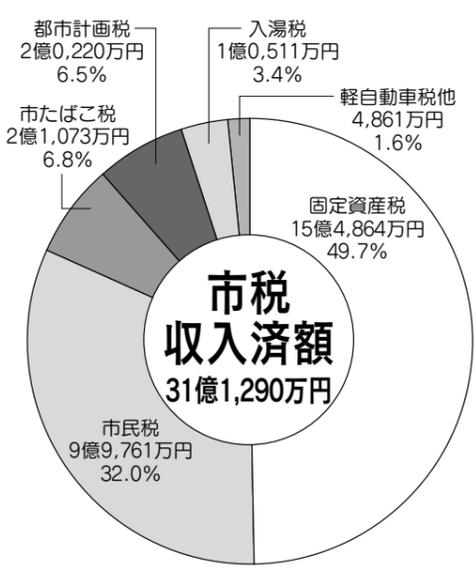
特別会計名	予算額	収入済額	支出済額
稲梓財産区特別会計	138万円	138万円	100万円
下田駅前広場整備事業特別会計	1,416万円	1,391万円	1,259万円
公共用地取得特別会計	1,540万円	1,539万円	1,539万円
国民健康保険事業特別会計	36億9,254万円	33億4,144万円	31億9,188万円
老人保健特別会計	29億1,637万円	28億4,840万円	28億2,232万円
介護保険特別会計	17億4,709万円	17億5,526万円	16億2,105万円
集落排水事業特別会計	1,911万円	1,906万円	1,749万円
下水道事業特別会計	13億9,483万円	13億9,622万円	13億8,791万円

### 【水道事業会計】

収益的収支		資本的収支	
項目	収入済額	項目	支出済額
収入合計	6億7,547万円	支出合計	6億4,429万円
営業収益	6億7,181万円	営業費用	4億9,615万円
営業外収益	240万円	営業外費用	1億4,299万円
特別利益	126万円	特別損失	515万円

純利益：以上により、平成18年度下田市水道事業会計は、3,118万円の黒字となりました。

## 市税収入の内訳



みなと橋架け替えなど大規模事業が平成16年度に終了し、ごみ焼却炉改良事業を平成19年度に控えているため、平成18年度の歳出決算は86億8,616万円と前年度に続く小規模な予算執行となりました。環境整備として、漁港漁場整備(須崎・白浜)、災害対策緊急海岸整備(外浦漁港)を推進し、防災対策では、市民防災ラジオの導入を進め、また、教育面では、下田中学校身障者用トイレ整備、吉佐美運動公園整備を実施し、小学校教育用パソコンの購入や幼

児ことばの教室を継続するとともに、稲生沢小学校に養護学級を新設しました。福祉施策では、介護保険制度改革による地域包括支援センターを中核拠点とした介護予防事業の取り組みや、ねんりんピック静岡2006下田市ウォークラリー交流大会の開催、障害者自立支援法施行による障害者の自立した生活を支援する体制づくりに努めました。また、伊豆つくし学園の社会福祉法人化と、新たな知的障害者施設等の整備推進にも取り組みました。